

平成28年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	新産業創出事業				担当部	地域活性化営業部				
	会計区分	一般会計		事業類型	一般事業		担当課	商工振興課			
	事業期間	平成26年度		～	平成31年度以降		担当係	新産業創出係			
	総合計画 新基本計画	施策等	5 産業・交流		20 商工業		2 既存商工業の経営を支援します				
			重点事業		実施計画事業	○					
	予算区分	款	7	項	1	目	2	大	6	中	1
	根拠法令・個別計画	小牧市企業新展開支援プログラム、小牧市中小企業次世代成長産業設備等導入補助金交付要綱、小牧市中小企業販路開拓支援補助金交付要綱、小牧市中小企業省エネルギー設備等導入補助金交付要綱、小牧市中小企業新産業技術開発支援補助金交付要綱、小牧市航空機部品製造認証取得支援補助金交付要綱 他8要綱									
	目的	何・誰を対象に	対象：市内企業								
		どのような状態にするのか	小牧市企業新展開支援プログラムに基づき各種補助制度の運用や次世代成長産業参加セミナーを開催するなど市内企業の操業支援に加え、企業の新事業展開の促進や創業者支援の取組みを推進することにより、産業振興を図る。								
	内容(手段) 目的達成のため どのような事業 を実施したか	<p>【27年度実施内容】※主な直接経費の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業次世代成長産業設備等導入補助金 次世代成長産業分野における製品の開発、生産等を行うために新たな設備を導入する市内の中小企業者に対し補助対象経費の1/10を補助した。 18,639千円 ・中小企業販路開拓支援補助金 技術及び製品の販路を拡大し、新規需要の開拓を促進するため、展示会等に出展する事業者に対し、補助対象経費の1/2を補助した。 6,416千円 ・中小企業省エネルギー設備等導入補助金 省エネルギー診断に基づき、省エネルギー設備等を導入する市内の中小企業者に対し補助対象経費の1/2を補助した。 5,000千円 ・中小企業新産業技術開発支援補助金 新たな商品開発や産業展開の促進を図ることを目的に企業の新技術等の研究開発を支援するため、公的機関等が行う製品の品質管理、品質改善及び製品開発等に必要な依頼試験等を利用する事業者に対し、その利用に要した手数料又は、利用料の2/3を補助した。 3,679千円 ・航空機部品製造認証取得支援補助金 航空機関連企業の競争力を高めるため、JISQ9100認証及びNadcap認証を取得する事業者に対して、取得費用の1/2を補助した。 3,603千円 <p>【27年度その他直接経費の内訳】</p> <p>講師謝礼(236千円)、中小企業次世代成長産業設備等導入補助金審査会委員謝礼(35千円)、普通旅費(47千円)、消耗品費(30千円)、日本貿易振興機構運営費負担金(300千円)、中小企業人材育成研修費補助金(2,226千円)、航空宇宙産業販路開拓支援補助金(233千円)、起業・会社設立支援補助金(3,144千円)、創業支援利子補給補助金(847千円)、知的財産権取得事業費補助金(2,187千円)、地域産業資源活用補助金(1,000千円)</p> <p>【27年度国・県支出金】</p> <p>地方創生先行型交付金(4,603千円)</p> <p>【28年度直接経費の内訳】</p> <p>講師謝礼(200千円)、中小企業次世代成長産業設備等導入補助金審査会委員謝礼(91千円)、普通旅費(130千円)、消耗品費(85千円)、食料費(2千円)、印刷製本費(130千円)、地域経済分析委託料(2,400千円)、有料道路・駐車場使用料(5千円)、日本貿易振興機構運営費負担金(300千円)、中小企業次世代成長産業設備等導入補助金(30,000千円)、中小企業経営・技術専門家派遣利用費補助金(300千円)、中小企業人材育成研修費補助金(2,000千円)、中小企業新産業技術開発支援補助金(5,000千円)、航空機部品製造認証取得支援補助金(6,000千円)、航空宇宙産業販路開拓支援補助金(2,000千円)、起業・会社設立支援補助金(4,500千円)、創業支援利子補給補助金(2,800千円)、省エネルギー設備等導入補助金(10,000千円)、知的財産権取得事業費補助金(3,000千円)、産学連携・企業間連携事業費補助金(1,500千円)、地域産業資源活用補助金(1,000千円)、販路開拓支援補助金(6,000千円)</p>									
受益者負担	無										

コスト	費用			単位	H25決算額	H26決算額	H27決算額	H28予算額
		直接経費		千円				9,328
費用	正職員	従事者数	人			1.40	1.40	2.00
		人件費	千円	0	7,701	7,701	11,002	
	その他職員	従事者数	人			0.00	0.00	0.00
		人件費	千円			0	0	0
費用合計		千円		0	17,029	55,323	88,445	
対前年比		%				#DIV/0!	324.8	159.8
財源	一般財源		千円		0	17,029	50,720	88,445
	国・県支出金		千円			0	4,603	0
	その他財源		千円				0	0

業	活動指標名	単位		H25	H26	H27	H28
	績	企業訪問件数	社	目標		—	100
実績					22	40	
業	次世代成長産業参入セミナーの参加者数	人	目標		—	100	50
			実績		84	26	
業	創業支援セミナーの参加者数	人	目標		—	20	20
			実績		13	16	
業	成果指標名	単位		H25	H26	H27	H28
	今後も小牧市で操業を続けたいと思う企業の割合	%	目標		—	95	95
実績				94	—		
業	他市と比べて小牧市の産業支援施策が充実していると思う企業の割合	%	目標		—	80	80
			実績		76	—	

事業の自己評価	事業の達成状況	小牧市企業新展開支援プログラムに基づき新たな補助金制度5本を創設した。また、次世代成長産業参入セミナー（H27テーマ 航空産業 参加者26名）や創業支援セミナー（参加者16名）を開催し、産業振興を図った。		
	事業実施における課題	新たに創設した補助金制度等、企業支援施策をより多くの市内事業所に周知する方法を検討する必要がある。また、新規の補助金においても、制度の改善、申請手続きの簡素化、新たな企業ニーズの把握、効果の検証など随時行う必要がある。企業訪問を継続的に行う体制作りが必要である。		
	基本施策の展開方向の目的に対する影響（貢献等）	・小牧市企業新展開支援プログラムに基づき各種補助制度の運用や次世代成長産業参入セミナーを開催するなど市内企業の操業支援に加え、企業の新事業展開の促進や創業者支援の取組みを推進することができたことから、既存商工業の経営の支援に繋がったと考える。		
	平成28年度の改善内容	28年度における事業の改善・見直し内容（新規追加事項、廃止・削減事項等）	・（仮称）中小企業サポートセンターの設置に向けて地域経済分析委託を予算化し小牧市が支援すべき産業等について調査を行う。 ・小牧企業新展開支援プログラムに基づき新たに策定した補助制度を利用した企業に対して効果検証アンケートを行う。	
	平成29年度の事業の方向性	方向性の判定	拡大	対象の拡大や手段の充実等により、事業のボリュームを拡大すべきもの
	判定理由	・小牧市企業新展開支援プログラムにより平成30年度まで支援内容を継続していく。 ・平成29年度中に（仮称）中小企業サポートセンターの設立を目指す。		
	29年度以降の改善案	・異分野・異業種間連携交流事業の導入を進める。 ・（仮称）小牧市中小企業サポートセンターの設置を進める。 ・効果検証アンケート結果を参考に補助制度等の中間見直しを行う。		

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	創設した助成制度について、効果や課題を把握、検証し、必要に応じて助成内容を見直すこと。